

女性チャレンジ応援拠点だより 2021 2月

〇●コラム【立つ春に、立つ「一年の計」】●〇

2021年もはや2月、今年の立春は3日でしたが、3日になるのは124年ぶりだったそうです。今年の立春は特別と考えると、有り難い気分にもなります。新年を迎えて再び大阪にも「緊急事態宣言」が発出されましたが、昨年一年の〈学習効果〉は社会的に生きているように感じます。まだまだ寒い日は続きますが、一日早く立った春を慶び、「コロナ」への緊張感を持ちつつ「2021年の計」に本腰をいれていきましょう。

そこで、2021年2月の「チャレンジが実る流儀〈ケーススタディ〉」は、

～ケース11『一年を小気味よく動いて、豊かな実り』～

ケース8でご紹介したAさんの例です。ご本人いわく「本当に、〈人生の質は習慣に依存する〉と思います」。心からそう感じるというAさんですから、「一年の計」もなかなか手が込んでいます。まずは長期・中期・短期の動きを図れるようにした上で、当年の計を念入りに立てていくそうです。その際まず先に、1年12カ月のひと月ごとの基本的な行動様式を決めるのだとか。『どういう風に?』。『例えば、1月は「内」、2月「外」…。「内」は、あまり外へ出ずにインプットや仕事まわりのチェック作業に努めるという意味、「外」は積極的に外へ出る、働きかける、アプローチする、といったような意味です』。

1年の動きにまずはメリハリをつけるというわけです。その上で月ごとの「内」・「外」の具体的な内容を決めるのだとか。こういう風にしてみてもう10年は過ぎるそうですが、『やってみてつくづく思うのは、1年の実践の積み重ねが、望む未来の決め手になります!。』

海外からの個人旅行者に地域の文化を紹介・案内する活動を始めたBさん、順調にきてこれからという5年目の昨年に「コロナ」。今も「開店休業」が続いていますが、その昨年に法人化したといいますから、未来への投資&闘志をみて、感服します。『一緒に活動する仲間たちと励まし合って、こうなったら、今は〈蓄える〉時と決めました。昨年から今年にかけては、ふたたび世界の人々が動き出した時に一段高いレベルでのツアーができるよう、様々な勉強そして地域のまだ知られていない良さを発掘していくことにします!。』

立春もすぎると、太陽の光も陽気がみなぎってきます。Aさん、Bさんの様子も意気揚々としています。新しい季節めぐりに、自分自身の一年めぐりをうまく乗せて、2021年を実りある一年にいたしましょう。

どのような2021年にするか、まだ少し迷っている方はどうぞ「女性チャレンジ応援拠点」をご利用ください。〈話せる〉スタッフがみなさんをお待ちしております!

〇●〇●オンライン開室のご案内〇●〇●

女性チャレンジ応援拠点の開室をzoomで!近況のご報告や情報交換、このコロナ禍をどのように過ごされているかなど、気軽にしゃべれる、聞ける交流会です。

司会進行:リー・ヤマネ・清実(女性チャレンジ応援拠点コーディネーター)

日時:2月13日(土)①10時~ ②11時~/2月21日(日)①14時~ ②15時~

定員:各回5名程度(申込先着順)

女性チャレンジ応援拠点

場所:大阪市天王寺区上汐5-6-25 クレオ大阪中央4階

電話&ファックス:06-7659-9640

メール:women-kyoten@danjo.osaka.jp

運営:大阪市立男女共同参画センター中央館

※開室日

※日・月曜日、祝日、祝休日の翌日は休室

火	水	木	金	土
10:30 ? 12:30	18:00 ? 20:00	13:00 ? 15:00	10:30 ? 12:30	13:00 ? 15:00

※開室時間内は自由に出入りいただけます。
お気軽にお立ち寄りください。

